

2024年12月2日
NPO法人本屋大賞実行委員会
西日本旅客鉄道株式会社

本屋大賞×JR 西日本 presents

「ほな西へいこか本大賞」(イコカ本大賞) 受賞作品の決定について

本屋大賞実行委員会とJR 西日本は、全国書店員の皆様の投票によって、「読むと西エリア(関西・北陸・せとうち・山陰・九州)のどこかへ旅にでかけたくなる日本の「文庫本」小説」を決定する文学賞、『ほな西へいこか本大賞(以下、イコカ本大賞)』を実施しました。この度、書店員の投票で選ばれたノミネート5作品の中から、大賞が決定しましたので、お知らせいたします。

1. 大賞作品



『八日目の蟬』(角田光代著/中公文庫)

直木賞作家・角田光代が全力を注いで書き上げた、心ゆさぶる傑作長編。不倫相手の赤ん坊を誘拐し、東京から名古屋、小豆島へ、女たちにかくまわれながら逃亡生活を送る希和子と、その娘として育てられた薫。偽りの母子の逃亡生活に光はさすのか、そして、薫のその後は——!? 極限の母性を描く、ノンストップ・サスペンス。第2回中央公論文芸賞受賞作。

投票した書店員からのコメント

・『八日目の蟬』を読んで血の繋がりが親子について考えさせられました。読後、小豆島に行きたいと思い訪れフェリー乗り場についた瞬間、希和子の最後に放った言葉が蘇り胸が痛くなりました。瀬戸内の自然と綺麗な海と空に癒されました。また小豆島エンジェルロードに行きたいです。」

・「主人公の希和子が誘拐した娘「薫」とともに流れ流れてたどり着いた、東の間の安住の地・小豆島。瀬戸内特有のきらきらと輝く海をはじめとした美しい光景を、ぜひ実際に目にしてほしい。」

※「ほな西へいこか本大賞」特設ページへは、以下の URL よりアクセスしてください。
https://www.hontai.or.jp/history/index_icoca.html



2. 選考方法

(1) 1次選考

投票期間：2024年8月19日(月)～9月20日(金)

全国書店員142名が一人1冊～3冊まで投票し、総投票点数268点の中から5作品を選定

(2) 2次選考

10月に現役書店員である5名の選考委員により2次選考を実施、ノミネート5作品の中から、大賞作品を決定

3. ノミネート作品

- ・「いも殿さま」 土橋章宏 (角川文庫)
- ・「でーれーガールズ」 原田マハ (祥伝社文庫)
- ・「逃亡くそたわけ」 絲山秋子 (講談社文庫)
- ・「夜は短し歩けよ乙女」 森見登美彦 (角川文庫)



tabiwa by WESTER 公式キャラクター
たびわだ
旅 輪田カバーン

4. その他

JR 西日本では、JR おでかけネット内に「イコカ本大賞」の特設ページを展開しております。また、『八日目の蟬』の映画化の際にロケ地となった小豆島にちなんだプロモーションおよび旅行プランをはじめとしたコンテンツを、tabiwa by WESTER のサイトおよびアプリにて随時、展開いたします。

※特設ページへは、「JR おでかけネット」で検索、または以下の二次元バーコードよりアクセスしてください。

JR おでかけネット

検索

特設ページ URL : <https://www.jr-odekake.net/navi/tabowa/hontai/>

